



文化財を訪ねて

松平家・徳川将軍家菩提寺  
成道山松安院

## 大樹寺

家康公検定 過去問に挑戦

大樹寺 多宝塔

国重要文化財

天文4(1535)年、松平清康公(家康公祖父)によって建立。  
墓股・拳鼻などの彫刻模様<sup>かまのまがら</sup>に室町末期の美しい様式を見ることが出来ます。



文化財  
を  
訪ねて

— 松平家・徳川將軍家菩提寺 —

# 成道山松安院 大樹寺



もっと岡崎、きっと家康

今回の「文化財を訪ねて」は、松平家・徳川將軍家の菩提寺でもある、岡崎市の「大樹寺」を訪ねました。

今年の家康公生誕480年の記念すべき年にあたります。また、大河ドラマ「どうする家康」の放映を来年に控え、地元・岡崎では、家康公顕彰の機運が高まっています。この機会に、家康公とも縁の深い大樹寺を訪ねてみてはいかがでしょうか。

## 大樹寺の歴史



岡崎市鴨田町にある浄土宗のお寺「大樹寺」は、光背に千仏を宿していることから「一光千体仏」とも呼ばれる阿弥陀如来を本尊とする名刹で、創建の歴史は、徳川家の祖である松平家

4代・親忠公の時世に遡ります。応仁元(1467)年、親忠公と土豪の軍勢が、井田野(現在の鴨田町や井田町周辺)で衝突します。この第一次井田野合戦に勝利した親忠公は、千人塚を築き、敵味方の区別なく戦死者を埋葬しました。ところが、塚が振動したり伝染病が流行ったりと異変が起きたため、拳母(現在の豊田市)より、勢誉愚底上人を招き、念仏堂を建て、共に念仏を唱え丁寧(丁寧)に供養します。すると、怪異は収まり、熱心な念仏者となった親忠公は、勢誉愚底上人を開山として、文明7(1475)年に大樹寺を創建、菩提寺としました。





## 家康公と大樹寺

大樹寺は、松平家・徳川將軍家の菩提寺であるとともに、若き日の徳川家康公を危機から救い、天下泰平の世を目指すすきつけを作った場所としてもよく知られています。

永禄3（1560）年、織田信長と今川義元との間で起きた桶狭間の戦いに、当時19歳だった家康公は、今川方として参戦しました。しかし、主君で

ある今川義元が討たれると、家康公は身の危険を感じ、尾張・大高城から大樹寺へ逃げ帰ります。

そして、先祖の墓前で自害しようと思ったとき、13代住職・登誉上人より「厭離穢土 欣求浄土」という言葉を授かりました。「穢れた世界を厭い離れ、浄土を願い求める」という仏教の教えを説き、戦国乱世を住みよい浄土にするのがあなたの役目であると諭したのです。

翻意した家康公は、以後戦場でも「厭離穢土 欣求浄土」を旗印として掲げ、生涯の座右の銘とします。

時を同じくして、大樹寺の外には家康公を追う野武士の一隊が押し寄せ、寺を囲みました。しかし、寺僧の一人であった祖洞和尚は、70人力とも言われるその剛力で、総門から引き抜いた「貫木」を使い奮戦し、家康公を守り抜き、窮地を救いました。家康公が後に、立志開運「貫木神」と命名したこの貫木は、今も大切に安置されています。



### ビスタライン

大樹寺本堂から三門、総門(大樹寺小学校南門)を通し、岡崎城の天守を望むことができます。「ビスタライン」と呼ばれるこの眺望は、3代将軍・家光公が大樹寺の大造営を行った際に、家康公生誕の城を望めるようにと意図的に伽羅を配置したことに始まり、以来、岡崎城の歴代藩主が毎日大樹寺に向かって拝礼したとも伝えられています。



### 三門 県指定文化財

寛永18(1641)年、3代将軍家光公によって建立。



## 廟所

市指定史蹟

松平4代親忠公は大樹寺創建の際、先祖三代の墓を移祭し、廟所を創建。元和3(1617)年、家康公一周忌にあたり、2代将軍・秀忠公は先祖松平八代の廟所を修復再建しました。親忠公以下の墓石には「奉再興五輪元和三曆南呂(八月)十五日」と刻まれています。昭和44年4月大樹寺保存会により家康公の遺徳を顕彰し、遺品を納めた墓と碑が建立されました。



## 大樹寺のしいの木

市指定天然記念物

大方丈の北側に大きなツブラジイの老樹があります。永禄3(1560)年、家康公が19歳のときにお手植えされたと伝えられており、江戸時代の古地図にも家康公お手植えのしいの木として所在が記されています。



## 襖絵 将軍御成りの間

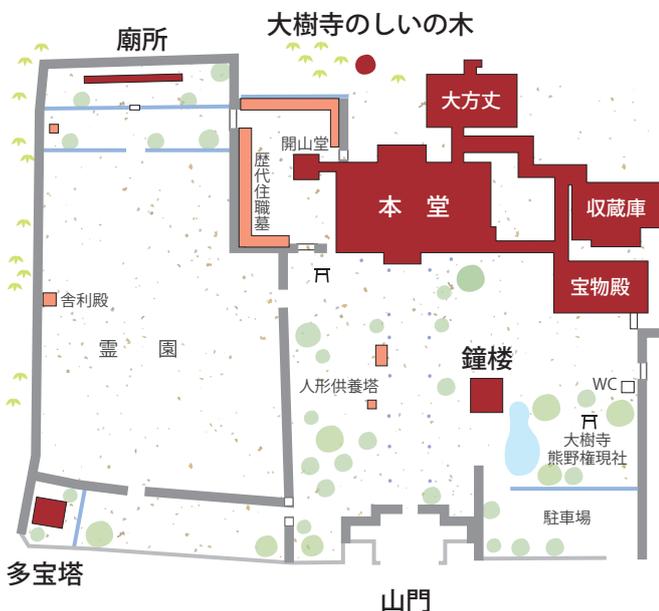
国重要文化財

安政4(1857)年、復古大和絵師・冷泉為恭の大作「円融天皇 子ノ日御遊園」(49面)。他にも為恭の貴重な襖絵96面が遺されていますが、現在は一般公開されておらず、レプリカの製作が進められています。



## 貫木神 -かんぬきじん-

桶狭間の戦いの際、祖洞和尚が振りかざし、敵方を打ち払ったという貫木は、その後、立志開運の「貫木神」として祀られ、大樹寺の寺宝となっています。



## 鐘楼

県指定文化財

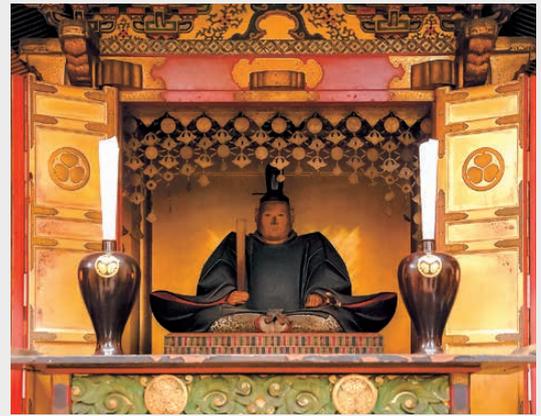
寛永18(1641)年、3代将軍・家光公建立。楼上の大鐘は9代将軍・家重公改鋳の名鐘です。

# 宝物殿 (位牌堂)



## 松平八代・徳川歴代将軍位牌

家康公の命により松平八代と徳川歴代将軍の14代までの位牌を安置しています。徳川歴代将軍の位牌は、等身大(亡くなった時の身長)で作られています。なお、15代将軍慶喜の位牌は大樹寺に置かれていません。これは将軍職を引いた後も存命であったことと、臨終に際し自らを赦免し、爵位まで与えた明治天皇に対する恩義から神式で葬られることを遺言したためです。



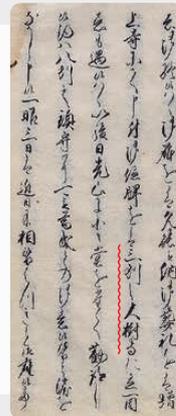
## 家康公 木像

市指定文化財

慶安元(1648)年、家康公の33回忌にあわせ、3代将軍・家光公により製作されました。家康公の壮年期の束帯姿を表し、京都の大仏師・右京法橋康以の作で、御霊屋の御神体として安置されています。

## 本光国師日記

家康公は、駿府城の病床に側近の本多正純、金地院崇伝、南光坊天海の3人を呼び、遺言を残します。金地院崇伝の『本光国師日記』には、「臨終候はば御躰を久能へ納め。御葬禮をば増上寺にて申付。御位牌をば三川之大樹寺に立。一周忌を過候て以後。日光山に小さな堂をたて。勧請し候へ。八州之鎮守に可被爲との御意候。皆々涙をなかし申候。」とあります。



出典：国立公文書館アーカイブ(本光国師日記20 117ページ)



第64代  
大樹寺貫主  
中村 康雅氏



大樹寺の御朱印には「厭離穢土欣求浄土」という8文字が書かれています。

家康公が魂に刻んだとされる大切な言葉が書かれている大樹寺の御朱印。その想いに、是非触れてみてください。

## Information

松平家・徳川将軍家菩提寺 成道山松安院 **大樹寺**

住所：愛知県岡崎市鴨田町字広元5-1  
電話番号：0564-21-3917



宝物殿拝観時間：9時～16時30分(受付：16時まで)  
宝物殿拝観料：大人400円(小・中学生200円)、団体割引あり

### 公共交通機関ご利用の場合

・名鉄「東岡崎駅」より名鉄バス「大樹寺」「奥殿陣屋」「滝団地」行き「大樹寺」下車、徒歩10分



# 家康公検定 過去問に挑戦!12



元和2年(1616)4月17日、家康公は人質時代と大御所時代を過ごした第二の故郷、駿府(静岡市)にて75年の波乱の生涯を閉じました。臨終に当り、家康公は、遺体は久能山に埋葬し、葬儀は増上寺で執り行い、大樹寺には〇〇を立て、一周忌を過ぎたら日光に小堂を建てて祀るよう遺言します。さて、家康公は大樹寺に何を立てよと遺言したのでしょうか。

## 問題

家康公の遺言で、岡崎の大樹寺に立てるように命じられ、以来、歴代将軍の身長と同じ高さのものが納められるようになったものとは何でしょうか？

- (1) 位牌 (2) 全身の絵 (3) 墓 (4) 木像

## 解説

松平家の菩提寺である大樹寺には、遺言により家康公の位牌が置かれ、以後、歴代徳川将軍家の位牌所になったことから、家康公から十四代・家茂までの等身大の位牌が安置されています。歴代将軍の位牌を祀る寺院であるため寺格は高く、幕府の手厚い保護を受けました。三代将軍・家光は、家康公23回忌にあたる寛永15年(1638)に大樹寺の大造営を命じ、同18年(1641)までに多宝塔(松平七代・清康建立)を除く全58棟が新造されました。なお、十五代・慶喜の位牌がないのは、彼が神道により葬られているからです。



大樹寺位牌堂の家康公の位牌

正解……(1)

## おかしんカーライフプラン 金利優遇キャンペーン実施中!

キャンペーン期間: 2022年4月1日(金)~2023年3月31日(金)

返済期間: 7年以内

通常金利 年3.780%~  
最大優遇後 年**1.740%**  
(固定金利/保証料込)

返済期間: 7年超 10年以内

通常金利 年3.455%~  
最大優遇後 年**2.015%**  
(変動金利/保証料込)



おかしんカーライフプラン  
および金利優遇内容など、  
詳しくはこちらをご覧ください。

※審査の結果、ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

ご融資金額  
1,000万円  
まで

ご融資期間  
最大10年

# オカザえもん定期預金



**取扱期間** 2022年 2月1日(火) ~ 2022年 9月30日(金)



**1年もの預金金利**

**年0.15%** (税引後 年0.119%)



※本商品は金利情勢の変動やその他の理由により当金庫の判断で取扱いの終了ならびに金利の変更をする場合があります。

商品名	オカザえもん定期預金	取扱期間	2022年2月1日(火)~2022年9月30日(金)
販売対象	おかしんインターネット支店にお取引のある個人のお客さま		
預金の種類	スーパー定期1年、自動継続(元利継続)		
預入金額	1口10万円以上(1円単位)	支払方法	満期日以降に一括して払い戻します。
金利(税引前)	1年もの預金金利：年0.15%(税引後 年0.119%)		
中途解約	やむを得ず中途解約をされる場合、上記金利は適用されず、お預け入れ日から解約日までにおける当金庫所定の中途解約金利が適用されます。		
税金	2013年1月1日から2037年12月31日までの間にお受け取りになる利息には「復興特別所得税(0.315%)」が課税されるため、20.315%(国税 15.315%、地方税 5%)の税金がかかります。		
その他	<p>本商品は金利情勢の変動やその他の理由により当金庫の判断で取扱いの終了ならびに金利の変更をする場合があります。本商品はおかしんインターネット支店限定商品です。当金庫本支店の窓口およびATMでのお取引はできません。お預け入れ時の金利を約定利率として初回満期日まで適用します。</p> <p>初回満期日以降は満期日(継続日)におけるスーパー定期の店頭表示金利を適用します。マル優はご利用いただけません。</p> <p>この預金は預金保険制度の対象商品です。(預金保険制度により全額保護される決済用預金以外の預金と合算して、預金者お1人さまあたり1金融機関ごとに元本1,000万円までとのお利息が保護されます。)</p>		

詳しくは **おかしんインターネット支店コールセンター ☎0120-914-101**にお尋ねください。

- 苦情処理措置 本商品の苦情等は、当金庫営業日におかしんインターネット支店または顧客相談室(9時~17時、フリーダイヤル:0120-102-156)にお申し出ください。
- 紛争解決措置 愛知県弁護士会(電話:052-203-1777)、愛知県弁護士会西三河支部(電話:0564-54-9449)の紛争解決センター等で紛争の解決を図ることも可能ですので、利用を希望されるお客さまは、当金庫営業日上記顧客相談室または紛争解決センター(10時~16時)にお申し出ください。

## 【口座開設のお申込み方法】

インターネット支店の口座お申込みはWEB上で**完結**！**健康保険証**と**顔写真つき本人確認書類**を撮影！



**スマホ申込**



**WEB申込**

**Step1**  おかしんアプリをダウンロードしてください。  
<https://www.okashin.co.jp/lp/app/index.html> 

**Step2** おかしんアプリを開いて、「ネットバンキング」→「口座開設」の順に選択してください。「口座開設のお申込み(スマホ申込)」を選択してください。

**Step3** 規定を確認し各項目を入力してください。確認メールが届きますので、受付確認用URLにアクセスしていただき口座開設のお申込みが完了となります。

**Step4** 後日、お取引に必要なカード等が郵送されます。「契約者ID」とお申込み時に設定していただいた「初回ログインパスワード」を利用してログインを行ってください。

事前に本人確認書類の画像をご利用端末に保存してからお申込みください。  
 詳しくはこちら   
 詳しくは当金庫HPをご覧ください。  
<https://www.okashin.co.jp/internetstore/account/index.html>

お申込みに関する注意点

総合的な判断により口座開設をお断りさせていただく場合がございます。なお、お断りさせていただいた理由につきましてはお答えできませんのであらかじめご了承ください。郵便不着等で郵便物をお受取りいただけない場合は、お客さまへの確認なく口座開設を取り消しさせていただく場合がございますのであらかじめご了承ください。

受付時間9:00~17:00 (土・日・祝日を除く)  **0120-914-101** ココイ支店 インターネット支店

徳川家康公生誕 480 年記念シンポジウム

# 家康公と徳川四天王



もっと岡崎、きっと家康

幾多の辛苦を乗り越え、265年の平和の礎を築いた徳川家康公。その偉業を支えたのは徳川四天王に代表される家臣団でした。家康公と家臣団との固い絆、徳川四天王の活躍を振り返ります。



いそだ みちふみ  
**磯田 道史氏**

- 基調講演 講師
- パネルディスカッション  
コーディネーター

国際日本文化  
研究センター教授

1970年岡山市生まれ。慶應義塾大学大学院卒。博士(史学)。静岡文化芸術大学教授などを経て、現職。テレビの各種歴史番組への出演も豊富。著書に『武士の家計簿』(新潮新書、新潮ドキュメント賞受賞、2010年映画化)、『近世大名家臣団の社会構造』(文春学芸ライブラリー)、『殿様の通信簿』(新潮文庫)、『江戸の備忘録』(文春文庫)など多数。『無私の日本人』(文春文庫)の一篇「榎田屋十三郎」が2016年「殿、利息でござる!」として映画化されている。近著に『感染症の日本史』(文春新書)など。

日時 令和4年 **5月21日(土)**  
13時30分～16時30分

会場 **岡崎市民会館あおいホール**  
(岡崎市六供町字出崎15番地1)

申込 お電話または岡崎信用金庫各支店にご用意してある申込書にご記入のうえ、ファクス・郵送いただくか、右のコードを読み取り、ホームページよりお申し込みください(聴講券は後日郵送します)  
※定員となり次第、締め切らせていただきます。



問合せ・申込先 一般社団法人徳川家康公に学ぶ会 事務局  
岡崎信用金庫地域振興部  
〒444-8602 岡崎市菅生町字元菅41  
TEL 0564-25-7213 FAX 0564-25-2861

聴講  
無料



新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願いいたします。  
※当日、体温が37.5度以上の方は入場できません。

## 第1部 基調講演

## 第2部 パネルディスカッション

パネリスト



公益財団法人  
徳川記念財団理事長 **徳川 家広氏**



公益財団法人致道博物館代表理事・館長  
酒井忠次家18代当主  
さかい ただひさ  
**酒井 忠久氏**

本多忠勝家22代当主  
ほんだ ひろゆき  
**本多 大将氏**



榊原康政家17代当主  
さかきばら まさのぶ  
**榊原 政信氏**

彦根城博物館館長  
井伊直政家18代当主  
い い なおたけ  
**井伊 直岳氏**



主催／一般社団法人徳川家康公に学ぶ会、岡崎商工会議所

岡崎市徳川家康公顕彰推進協議会 (岡崎市、岡崎市六ツ美商工会、岡崎市めかた商工会、一般社団法人岡崎市観光協会、あいち三河農業協同組合、岡崎市青年経営者団体連絡協議会、岡崎商工会議所)

協賛／公益財団法人徳川記念財団